



<CAM フィリピン・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

2019年11月13日

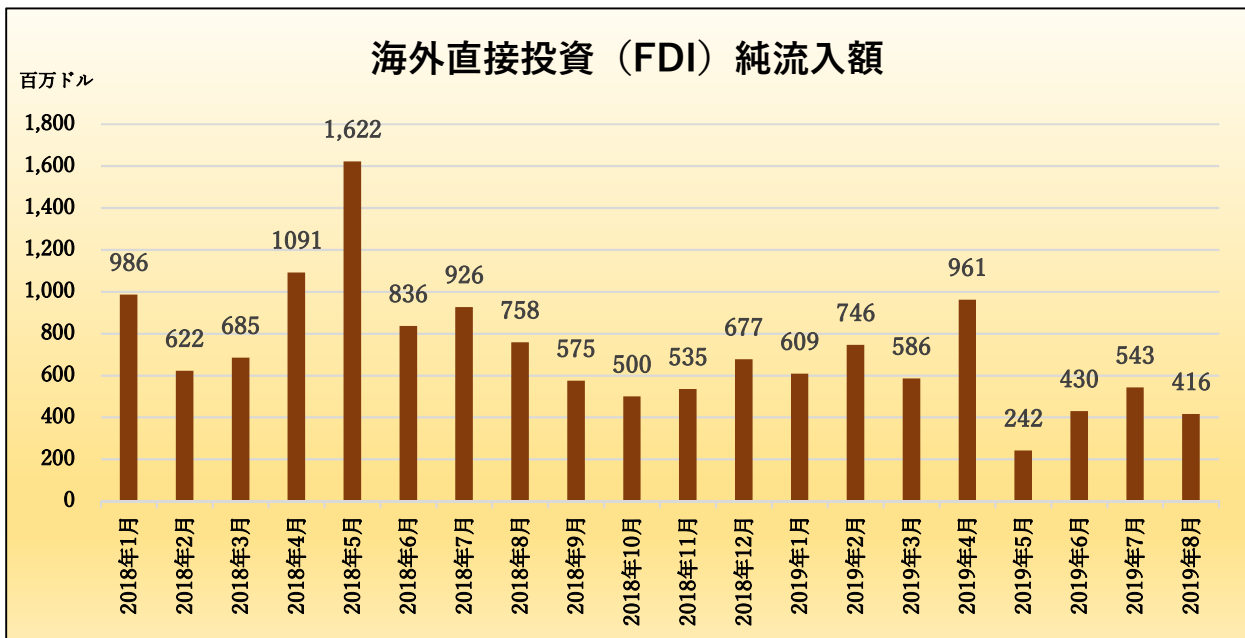
フィリピンの FDI 純流入額(1-8月)

-39.7% (前年同期比)

フィリピン中央銀行が11日に発表した同国の2019年1~8月の海外直接投資(FDI)の純流入額(速報値)は45.3億ドル(約4,943億円)と、前年同期比-39.7%となった。

負債性資本(海外親会社からフィリピン子会社への融資等)が前年同期比-32.5%(33.3億ドル)、収益の再投資は同+15.6%(6.7億ドル)、株式の純流入額(再投資を除く)が同-73.4%(5.4億ドル)。株式資本の流出額が同3倍の5.8億ドルとなったことが影響している。

投資国・地域の上位は、日本、米国、シンガポール、中国、韓国で、主に金融・保険、不動産、製造、物流産業、管理・支援サービスへ投資している。



出所：フィリピン中央銀行のデータをもとにキャピタル アセットマネジメントにて作成

以上